

「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料

関東農政局統計部

【千葉県の作柄概況】

図 作柄表示地帯別10a当たり予想収量及び作況指数（9月15日現在）

1 千葉県における令和元年産水稻の作付面積（青刈り面積を含む。）は6万800haで、労力事情による作付け中止等により、前年産に比べ200haの減少が見込まれる。

また、主食用作付見込面積は5万3,700haが見込まれる。

2 全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は、穂数がやや多く、1穂当たりもみ数がやや少ないことから「平年並み」となった。

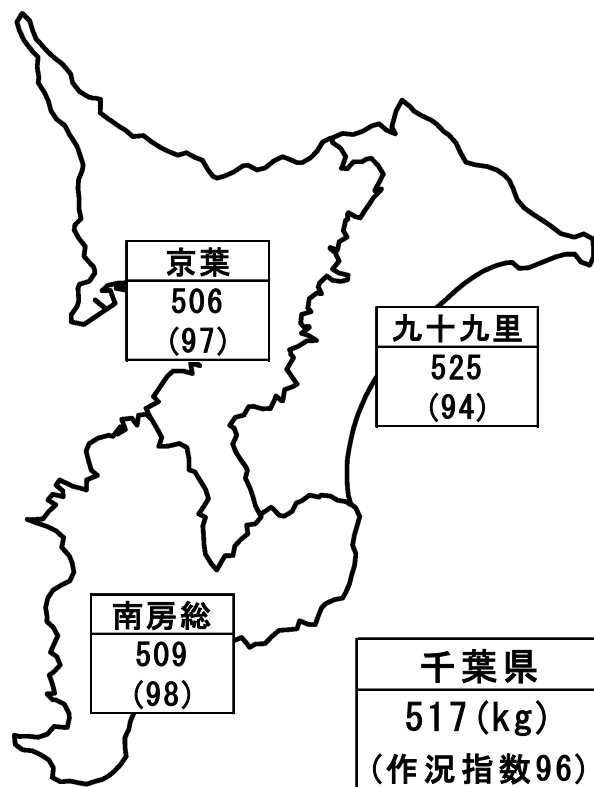
3 登熟は、8月中旬以降の日照不足により粒の肥大が抑制されたことから「やや不良」が見込まれる。

4 この結果、千葉県の10a当たり予

想収量は517kgで、前年産に比べ25kgの減少が見込まれる。また、作柄表示地帯別では、京葉で506kg（前年産に比べ14kg減少）、九十九里で525kg（同32kg減少）、南房総で509kg（同22kg減少）が見込まれる。

なお、農家等が使用しているふるい目幅（1.80mm）で選別された千葉県の作況指数は96が見込まれ、作柄表示地帯別では、京葉で97、九十九里で94、南房総で98が見込まれる。

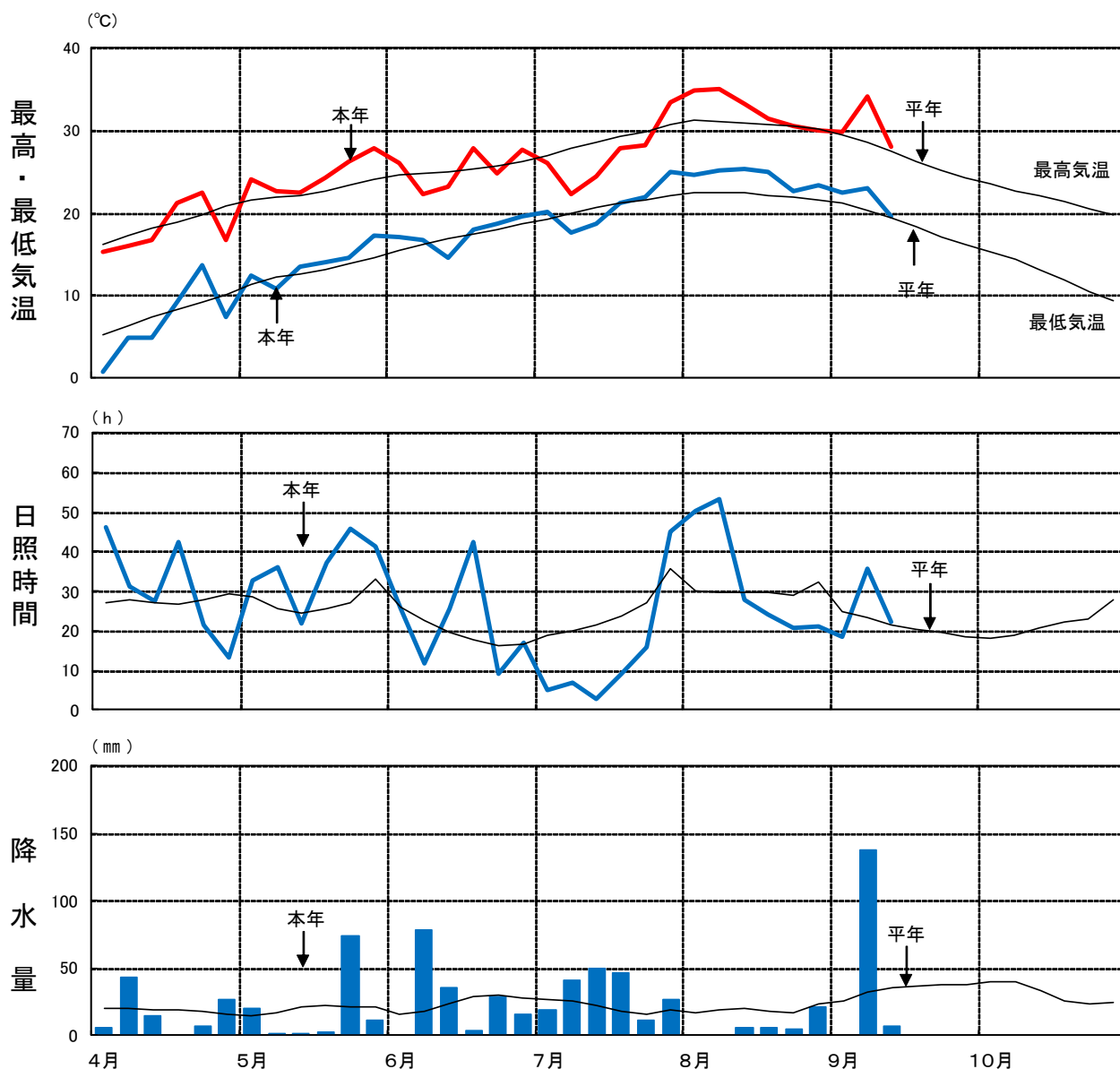
5 主食用作付見込面積に10a当たり予想収量を乗じた予想収穫量（主食用）は27万7,600tで、前年産に比べ1万4,500tの減少が見込まれる。



○ この資料は、「令和元年産水稻の作付面積及び9月15日現在における作柄概況（関東農政局管内）」9月30日公表の補足資料として作成したものです。詳細については同公表資料を御覧ください。

本資料は、関東農政局ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 http://www.maff.go.jp/kanto/to_jyo/ 】

令和元年 半旬別気象（佐倉）



資料：気象庁

田植期
 ←→
 4/29(+1)

出穂期
 ←→
 7/26(+4)

注：田植期及び出穂期の期日は、いずれも最盛期を示す。
 なお、()内は、平年との遅速(日数)を示す。

お問合せ先

◎本統計調査結果について
 関東農政局 千葉県拠点 統計チーム
 電話：043-253-9212
 F A X：043-253-9216